

2011年1月1日から2025年12月31日に当院小児科で治療を受けられた方へ

## 研究実施のお知らせ

研究の題名：新型コロナウイルス感染症流行下における内科系小児疾患の発症に関する調査

研究期間：研究機関の長の許可日～2028年12月31日

研究責任者：山梨大学医学部小児科学講座 教授 犬飼 岳史

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の目的と意義について】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行に伴い、2020年3月以降に各地で外出自粛が行われました。自粛の解除以降も、現在に至るまで学校の再開後もマスク着用や手洗いの実施、ソーシャル・ディスタンスの確保など「新しい生活様式」の下に日々が過ごされています。外出の自粛に伴い、COVID-19のみならず、インフルエンザウイルス感染症をはじめとした流行性疾患の減少が、全国的に報告されています。同時に、自粛期間である2020年3月から現在にかけて流行性疾患の入院症例数が減少している傾向があります。

小児科領域でみられる急性糸球体腎炎、ギラン・バレー症候群、急性免疫性血小板減少症などの疾患は、発症に感染症が関与していると言われていています。一方で、川崎病など、感染症との関連が疑われるものの、原因が十分に明らかでない疾患もあります。行動の制限や変容に伴って、これら疾患の有病率が変化しているかはまだ明らかにされていません。COVID-19に対する感染対策の徹底による多様な流行性疾患の発症の抑制と、今後懸念されるCOVID-19流行によって、内科系の小児疾患の有病率がどのように変化するかを、2011年1月～2025年12月に当院に入院された方の電子診療録から抽出し、検討を行います。山梨大学を中心として山梨県内の小児科入院施設での状況を分析することで、より信頼性の高い関連を調べることができます。研究の成果により、川崎病など原因不明の疾患の診断・治療法の解明につながる可能性があります。

### 【研究の方法について】

急性発熱性疾患と診断された患者さんの匿名化されたデータを集計し、有病率を解析します。なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

また、この研究は、以下の研究協力機関より既存情報（診療録情報）の提供を受けて実施されます。この研究で使用する情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、匿名化されたデータです。

## 研究責任者

山梨大学医学部 小児科学講座 教授 犬飼 岳史

## 研究協力機関

山梨県立中央病院、国立病院機構甲府病院、甲府共立病院、甲府市立病院、  
山梨厚生病院、韮崎市立病院、富士吉田市立病院、都留市立病院、  
山梨赤十字病院、峡南医療センター富士川病院、諏訪中央病院（長野県）各小児科

## 【利用する情報について】

### 〈対象となる患者さん〉

当院小児科の患者さんで、2011年1月1日から2025年12月31日の間に当院での治療を受けた方

### 〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出します。改めて患者さんに行っていただくことはありません。

## 【利益相反について】

この研究に費用は発生しません。また、この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

## 【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

## 【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メールまたはFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメールまたはFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部小児科学講座

教授 犬飼 岳史

メールアドレス：tinukai@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6745